

「教育の実践にふれる」絵本製作と読み聞かせ ～学生が作るオリジナル絵本展を開催～

京都橋大学（京都市山科区、学長：日比野英子）では、発達教育学部児童教育学科の1回生約140名が製作した、オリジナル絵本展を開催しています。

オリジナル絵本展では、多様なジャンルの絵本が、約140冊展示されています。

この取り組みは初年次教育の一環として行われたもので、学生たちは、保育・教育の教材として絵本を研究し、絵本の理論を学び、各自が一冊ずつオリジナルの絵本を製作しました。

製作した絵本は、児童教育学科合同の読み聞かせの会で披露し、学生同士感想や意見交流を行いました。互いに自作絵本の読み聞かせを行うことを通して、様々な絵本のテーマ、絵本作成の工夫、そして読み聞かせの技術について、学び合う機会となりました。

保育・教育教材の製作や発表会を通して、教材研究や子ども理解を深め、現場での課題をとらえ、解決できる人材を養成していきます。

【オリジナル絵本展の概要】

期間：11月14日（木）～11月29日（金）8：15～17：15 ※土日除く

会場：京都橋大学 児優館・2階 学習スペース

※入場無料、一般の方のご来館の際は前日までに広報課（075-574-4112）までお電話をお願いします。



【発達教育学部児童教育学科概要】

将来の進路に対応した、児童教育コース、幼児教育コースの2コースを用意。

専門知識の修得にとどまらず、地域と連携しながら教育・保育実習やフィールドワークを多数展開し実践力を養います。

また小学校から英語学習が始まり、保育園・幼稚園でも英語を親しむ活動が増えたことを受けて、英語力向上のカリキュラムを展開。卒業までに全員が英検2級以上の取得をめざします。

●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橋大学広報課 担当：前川 TEL：075-574-4112 E-mail：pub@tachibana-u.ac.jp